

学校の新型コロナウイルス感染症対策について

1 保健管理

(1) 感染予防に向けた生活習慣の定着

【登校時・下校時・帰宅後】

- ①児童および職員は毎朝家庭で検温します。引き続きご協力をお願いします。
- ②児童は毎朝「健康観察記録表」を提出し、担任は児童の健康状態を確認します。
- ③水道の密集を避けるため、水又はお茶を入れた水筒の持参をお願いします。(熱中症の予防も兼ねています)
- ④集団登下校では、可能な限りマスクを着用し、一列歩行、児童同士の接触を避ける、話をしないについて徹底します。集合場所での声掛け等、ご協力をいただければ幸いです。
- ⑤教室に入る前に手指のアルコール消毒を行います。
- ⑥帰宅時には、顔を洗ったり、石鹸と流水で手指を洗ったりするよう指導します。

【校内生活】 — 児童に習慣付けたい生活様式 —

- ①常時マスクを着用します。
 - ②手洗いを徹底(ハンドソープと流水)します。
〈体育の授業後、外遊び後、給食前後、トイレ後、鼻をかんだ後、共用器具(理科・図工・家庭科・音楽・体育・ICT機器等)に触れる前、触れた後 等〉
 - ③顔や体には触れないように気を付けます。必要のない物には触りません。
 - ④トイレでは、使用後に蓋を閉めて流します。
 - ⑤咳エチケットを徹底(マスク・ないときはハンカチやティッシュ・とっさのときは袖)します。
- ※下校後に校内の消毒を行います。(教室の机・椅子・ドア・スイッチ、手すり・水道、トイレ等)

(2) 免疫力を高める指導

折りに触れて、基本的な生活習慣(十分な睡眠・適度な運動・バランスの取れた食事)についての指導を行います。ご家庭でもご留意ください。

(3) 集団感染のリスクを下げる対応(3密条件回避)

- ①換気の徹底(2方向の窓を同時に開けます)
エアコンを併用し、可能な限り常時、窓、ドアを開けておくなどして換気に努めます。
- ②密集場所の回避
1か所に集まる人数は1クラスの人数に限定し、35人以上の集団での活動を避けます。
- ③学校生活の全ての場面において、近距離での会話を控えます。

2 授業・学習指導面における対策

(1) 学習活動全体に係る対策

- ・教室内をこまめに換気します。(2方向の窓を同時に開けます)
- ・休み時間ごとに手洗いの声掛けを行い、実施します。
- ・隣の席との間隔を空けます。
- ・ペア学習やグループ活動など飛沫感染の恐れのある学習形態(対面式)は避けます。
- ・丸付けなど、児童が密に並んだり、話したりすることがないように配慮します。
- ・特別教室への移動は間隔を取って並び、友達同士の接触を避けます。
- ・一斉での音読などは控え、飛沫が飛ばない工夫をします。
- ・私語を慎むよう指導し、学用品の貸し借りはしません。
- ・指導者は、児童との距離が近くなる場合など、状況に応じてフェイスシールドを着用します。

(2) 特に配慮を要する教科

※学習内容、学習方法等については、随時、市教育委員会に確認しながら進めます。

【家庭】

- ・当面、調理実習は見合わせます。

【体育】熱中症対策と併せて対応を検討していきます。

- ・児童同士の間隔を空けるなどの工夫をします。
 - ・できる限り校庭での活動とします。
 - ・体育館で活動する場合は、1クラス限定とし、窓を常時開放します。
 - ・当面、身体が接触する活動は行いません。授業内容を工夫します。
 - ・授業中、できるだけ手で目・鼻・口に触れないようにします。授業後の手洗いを徹底します。
- ※水遊び、水泳の授業が始まります。今年度は定期健康診断の日程が変更になりましたので、お子様の体調管理については特段のご配慮をお願いします。事前に提出されました保健調査票により、配慮を要するお子さんにつきましては、個別に担任から確認、相談をさせていただきますので、よろしく願いいたします。また、ご心配な方は、事前に耳鼻科や内科等、かかりつけの病院にご相談ください。

【音楽】

- ・当面、歌唱の学習は行いません。授業内容を工夫します。
- また、リコーダー演奏、鍵盤ハーモニカ演奏も当面見合わせます。

3 児童指導面における対策

- ・アンケートや児童への声掛けを通して、担任による児童のメンタルケアに留意します。
- ・日常的な観察や声掛け、指導、道徳・学級活動の授業等を通して、差別や偏見を生じさせない指導を行います。
- ・新型コロナウイルス感染症に関する正しい知識の伝達や互いに励まし、協力し合うことへの意欲付けを行います。

4 給食指導における対策

- ・給食前後の手洗い、給食前の手指の消毒を徹底します。
- ・窓を開け、前向き給食を実施します。
- ・食事中は私語を慎みます。
- ・配膳の際は、間隔を空けて並びます。
- ・箸、スプーン等の配膳には手袋を使用します。
- ・個人のランチマットは使用せず、給食前に各自、机を水拭きします。また、放課後に教員が消毒を行います。
- ・給食後の歯磨きは、衛生面、水道の混雑を考え、実施しないこととします。